

# 令和6年度 専門技術者の新規講習・試験

## 申込期間は3月15日～5月10日

内発協では毎年度、ビル、事業場及び工場等に設置される発電設備を取り扱う「**自家用発電設備専門技術者**」、また、建設工事現場等で使用される可搬形発電設備を取り扱う「**可搬形発電設備専門技術者**」の資格を取得するための新規講習・試験（受験）を実施しています。受験書類の入手方法や申込方法など詳細は、本年3月15日掲載予定の内発協ホームページ (<https://www.nega.or.jp>) で「**受験の手引き**」をご覧ください。受験資格として所定の実務経験年数を満たしていることが必要です。

### 1. 受験申込書類の入手方法

#### (1) 内発協ホームページにアクセス

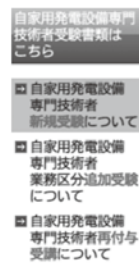
3月15日以降の内発協ホームページのトップページ「令和6年度専門技術者受験書類はこちらから」をクリックしてください。



#### (2) 受験種別ページから申込書類を印刷

「専門技術者新規受験について」のページからページ中程に掲載してある

- 新規受験申請書
  - 写真票（キリトリ線に沿って切り取る）
  - 宛先ラベル（申請書提出用封筒に貼る）
- 上記3点を印刷してください。また、
- 申請書提出用封筒（A4版が入る角形2号）
  - 写真（2枚）
  - 郵便局備え付けの払込取扱票（青文字のもの）
- の3点は各自で用意してください。



### 自家用発電設備専門技術者新規受験について

追加受験、再付与受講をお申込みの方は該当ください。

1. 自家用発電設備専門技術者資格制度について（注）以下は自協会では、自家用発電設備（内燃機関駆動の発電設備）の適正な管理及び保全等の業務に関する専門的な知識・技能を持った技術者として「自家用発電設備専門技術者資格制度」を設けています。（詳
2. 自家用発電設備専門技術者資格の内容

#### 資格対象者

常用・非常用発電設備に関する設計、製造、据付工事、運転管理及び管理・監督を行う能力を有する技術者に与えられる資格です。

#### 業務区分

3つの業務区分があり、それぞれの業務区分は次のとおりです。

業務区分	業務内容
装置部門 (S)	・ 発電装置の設計、製造、品質管理及びその ・ 発電装置の構造・性能の確認及び技術指導 ・ 発電装置適合マークの貼付・管理等の業務
据付工事部門 (K)	・ 発電設備の据付工事の施工等の業務 ・ 発電設備の据付工事の施工に伴う指導・監 ・ 発電設備の据付工事の計画設計・実施設計
保全部門 (M)	・ 発電設備の点検・整備及びその指導・監督 ・ 発電設備の運転管理等の業務 ・ 発電設備点検済証の貼付・管理等の業務

注. 装置部門は、製造メーカーの業務内容に関するものです。

#### 3. 自家用発電設備専門技術者の受験について

- (1) 受験資格 発電設備の業務に関する実務経験が必要です。
- (2) 受験申込料 39,000円（消費税込）
- (3) 受験申込期間 令和6年3月15日（金）～5月10日（金）（消印）
- (4) 受験申込書類 以下をA4版印刷してください。  
「自家用新規受験申請書」  
「写真票」  
「（申請書提出用封筒に貼る）宛先ラベル」

ここをクリック

### 2. 講習・試験の申込方法

#### (1) 申込受付期間

令和6年3月15日（金）～5月10日（金）（消印有効）

#### (2) 受験申込料（消費税込）

- 自家用専門技術者…39,000円
- 可搬形専門技術者…33,400円

#### (3) 払込口座

該当する受験申込料を郵便局備え付けの払込取扱票（青文字のもの）にて払い込んで下さい。

- 口座番号…00100-8-549657
  - 口座名義…一般社団法人日本内発協発電設備協会
- 払込取扱票の2票目の受領証をコピーし受験申請書に貼付すると共に、申請書提出用封筒に宛先ラベルを貼付し受験申込書類を封入して簡易書留で内発協宛に郵送してください。

【問合せ】内発協 技術部 専門技術者グループ  
☎03 (5439) 4391

- ◎申込期間内（3月15日（金）～5月10日（金））であっても各開催地にて定員に達し次第締め切りますので、お早めに申込みください。郵送消印順に受付致します。
- ◎申込期間後に定員に達しなかった開催地は、2次募集を行う場合があります。その際は6月3日（月）に協会ホームページ（<https://www.nega.or.jp>）にてお知らせします。
- ◎複数回実施する東京地区の受験月日は、当協会にて指定させていただきます。

## 自家用発電設備専門技術者講習・試験（8会場10回開催）

開催地 (定員)	開催日（2日間）	会場名	所在地
札幌 (60人)	9月19日（木）・20日（金）	北海道立道民活動センター かでの2.7	札幌市中央区北2条西7
仙台 (120人)	9月12日（木）・13日（金）	ハーネル仙台	仙台市青葉区本町2-12-7
東京 (各170人)	9月10日（火）・11日（水）	連合会館	千代田区神田駿河台3-2-11
	10月8日（火）・9日（水）		
	11月6日（水）・7日（木）		
名古屋 (120人)	10月23日（水）・24日（木）	名古屋国際会議場	名古屋市熱田区熱田西町1-1
大阪 (240人)	9月3日（火）・4日（水）	新大阪丸ビル別館	大阪市東淀川区東中島1-18-22
広島 (120人)	10月3日（木）・4日（金）	RCC文化センター	広島市中区橋本町5-11
福岡 (160人)	10月31日（木）・11月1日（金）	福岡商工会議所	福岡市博多区博多駅前2-9-28
那覇 (36人)	11月7日（木）・8日（金）	沖縄県青年会館	那覇市久米2-15-23

## 可搬形発電設備専門技術者講習・試験（8会場9回開催）

開催地 (定員)	開催日（2日間）	会場名	所在地
札幌 (70人)	9月18日（水）・19日（木）	北海道立道民活動センター かでの2.7	札幌市中央区北2条西7
仙台 (80人)	9月11日（水）・12日（木）	ハーネル仙台	仙台市青葉区本町2-12-7
東京 (170人)	9月25日（水）・26日（木）	連合会館	千代田区神田駿河台3-2-11
東京 (60人)	10月9日（水）・10日（木）		
名古屋 (180人)	10月22日（火）・23日（水）	名古屋国際会議場	名古屋市熱田区熱田西町1-1
大阪 (130人)	10月15日（火）・16日（水）	大阪府社会福祉会館	大阪市中央区谷町7-4-15
広島 (120人)	10月2日（水）・3日（木）	RCC文化センター	広島市中区橋本町5-11
福岡 (100人)	10月30日（水）・31日（木）	福岡商工会議所	福岡市博多区博多駅前2-9-28
那覇 (20人)	11月6日（水）・7日（木）	沖縄県青年会館	那覇市久米2-15-23